

業務を自動化し、生産性を向上させる

RPAを活用した 業務改善・業務効率化セミナー

■ 参加対象

- ・業務改善・業務効率化により生産性を高めたい方
- ・RPA を学び、業務に取り入れたい方

■ セミナーのねらい

生産性向上が求められる昨今、従来の仕事の仕方では時間削減を含めた業務の効率化には限界があります。さらに、コロナ禍による推進されたテレワークにより、人が出社しなくても業務が滞りなく遂行される仕事のあり方も求められるようになりました。これらの課題を解決する1つの手段が業務の自動化（RPA / Robotic Process Automation）です。しかし、RPA をいう言葉は聞くがどのようなことができるのか、どのように活用すればよいのかわからず、なかなか導入できないというのが現状です。

実は、マニュアル化できる業務はすべて自動化できる可能性があります。本セミナーでは、**RPA とは何かからはじめ、自社の業務をどのように自動化すればよいのかまで、体系的に学びます。**また、すぐに実践できるように、無料で使える RPA ツールを紹介・解説もします。

■ 開催日時

2024年 **12月 5日**(木)

2025年 **1月 23日**(木)

[時間] 9:45 ~ 16:45

■ 開催形式

Zoom によるオンラインセミナー

■ 参加料 (税込)

●法人会員…62,700 円 / 1 名

●会 員 外…74,800 円 / 1 名

■ 講 師 (敬称略)

櫻井 俊輔 ThreeX Design 株式会社 代表取締役

法政大学工学部卒業後、日立系 IT ベンダーにてシステムエンジニアとして就職。勤怠管理システムの顧客適用業務として要件定義・設計・開発・テストに従事。2002 年、専門学校教員に転身し、教師業を通して相手が理解できる伝え方の研究を行う。システムエンジニア / プロジェクトマネージャを育成する3つの学科の学科長を歴任。その後、新興コンサルタントファームに所属し、35以上のITプロジェクトに参画。プロジェクト内の情報伝達を円滑にすることで多くのプロジェクトを成功に導く。コンサルティング業務の傍ら、人材育成業務にも従事。人材教育体系の構築および、階層別研修・スキル研修などを企画・実施。

2017 年 1 月に独立。IT 歴 36 年、教育業歴 23 年、コンサルタント歴 15 年の経験を活かし、人材変革 (HX)、電腦変革 (DX)、企業変革 (CX) の3つの観点で、企業の持続的成長のための変革支援を実施中。また、IT 企業 12 社に対する 3 ヶ月間の新入社員研修や日本電子専門学校での講義をはじめ、一部上場企業、大手セミナー会社などで、10,000 時間以上の講義・セミナー実績を有す。

■ プログラム 9 : 45 ~ 16 : 45 (昼食時間 12 : 00 ~ 13 : 00)

※内容は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

1. 今の時代に求められる業務改善・業務効率化とは

- (1) 働き方改革時代に求められる業務のあり方
- (2) 効率化の選択肢としての自動化 (RPA)
- (3) RPA の活用事例紹介
- (4) RPA にできること、向いていること
- (5) 従来のシステム化や AI との違い
- (6) RPA 導入がうまくいく会社・うまくいかない会社

2. 無料で使える RPA ツール (UiPath) デモンストレーション

- (1) UiPath の特徴と画面構成
- (2) UiPath による業務の自動化デモンストレーション

3. いきなり自動化できるわけではない、まずは業務の可視化が重要

- (1) RPA 導入のステップ
- (2) 自社業務の洗い出し
- (3) 業務の整理整頓が RPA 導入の成否を決める
- (4) 代表的な RPA ツール

ワーク RPA を導入してどのようなことを実施したいか考える

4. 自動化(RPA)を見越した仕事の見える化

- (1) 自部署の業務を洗い出す
ワーク 自部署のルーティーン業務を洗い出す
- (2) 洗い出した業務を分類する
- (3) RPA 導入効果で生じる余剰時間を何に使うのか？

5. 業務フローの作成実践

- (1) 業務フローを作成する意味とは
- (2) 業務の可視化によるメリット
- (3) 業務フロー作成の基本
ワーク 業務の流れを可視化してみましょう。【サンプル業務編】
- (4) RPA 化を見越した業務フローの改善ポイント
- (5) まずは作業レベルを RPA 化する

6. 無料で使える RPA ツール (Power Automate Desktop) デモンストレーション

- (1) Power Automate Desktop の特徴と画面構成
- (2) Power Automate Desktop による業務の自動化デモンストレーション

7. RPA を活用した業務改善・業務効率化を考える

ワーク 自部署の業務をフロー図として整理し、RPA を活用した業務改善・業務効率化を考える

